



福祉会会員だより

電機連合福祉共済センター・福祉共済会事務局
フリーダイヤル 0120-00-3974

2024年8月5日発行 No.21

盛夏号

『けんこう共済』の掛金見直しを決定

電機連合福祉共済センター理事長 のなか たかひろ 野中 孝泰

暑中お見舞い申し上げます。

暑い日が続いていますが、皆さまいかがお過ごしでしょうか？今年の夏は、地球温暖化や春まで続いたエルニーニョ現象の影響等により、地球全体の大気の温度がかなり高くなっているそうです。日本でも、全国的に気温が高く、この夏もまた「猛暑」となるようですので、熱中症対策をしっかり行い、体調の変化に注意しながら暑い夏を元気に乗り越えましょう。

電機連合第72回定期大会を開催（7月5日）

能登半島地震からの1日も早い復興を願って石川県金沢市内での開催となりました。この度の大会では、向こう2年間の運動方針、並びに電機連合本部の新体制が確認されました。また、その後開催されました第1回中央執行委員会にて福祉共済センター現体制の継続も確認されました。これからの時代、労働運動として『共済』がますます重要になってくると考えています。私達の使命は、助け合い運動を通じて組合員とご家族が抱える不安の払拭をはかること、もしもの時に困らないように無保障者をゼロにすること、加えて持続可能な福祉共済制度であり続けることです。そして電機連合構成組合はもちろんのこと、組合員とご家族、ご加入者から信頼され頼りにされる電機連合共済でありたいと思っています。その使命を果たすために、全員が気持ちを一つにして『明るく、元気に、活き活き』と取り組んで参りたいと思います。

プロジェクト最終報告

これまで数度にわたりその経過を報告して参りましたが、結論に達しましたことを先ずはご報告申し上げます。加入者の高齢化が進む中、中長期の制度維持を念頭に、全ての理事の皆さんにもメンバーになって頂き「けんこう共済・けんこう共済アシストの中長期継続運営に向けた検討プロジェクト」を立ち上げ、現状分析・将来シミュレーションを重ね、対策案を約2年にわたり検討して参りました。対策案の決定にあたりましては、共助の精神を大切にす労働組合の運動理念や共済の意義を踏まえ、これまで積み上げてきた保障内容は各組織からの要望を取り入れながら改善してきたものであり可能な限り維持していくこと、保障の引き下げに伴うリスクにも対応する必要があることなどを勘案し、2023年10月開催のプロジェクトにて「全世代での掛金（自家共済部分）の見直し（Yタイプ、AYCタイプを除く）」を確認しました。

機関決定と今後の周知

2024年1月開催の第110回中央委員会においてプロジェクト論議の経過と対策案を報告、各種機関会議での組織討議を踏まえ、2024年6月開催の第129回理事会・第87回評議員会において掛金の見直しを審議・決定致しました。そして、2024年7月5日開催の第72回定期大会で報告、確認がされましたことをご報告申し上げます。今後は組合員・加入者様への周知を丁寧に進めて参ります。福祉会員の皆さまにおかれましては、今回の盛夏号に「けんこう共済・けんこう共済アシストの掛金改定のご案内」を同封させていただきましたので、ご確認のほどお願い申し上げます。なお、福祉会員以外の加入者の皆さまへのご案内は8月中旬以降にお送りする予定です。

労働組合の普遍の運動理念は『一人は万人のため、万人は一人のため』であり、そのことを実践しているのが共済です。この度の論議と結論は、まさに『労働運動としての共済の意義』に通じるものだと感じています。

皆さまのご理解とご支援をお願い申し上げます。

むすび

福祉会は、ご定年後も「けんこう共済」に継続してご加入頂き、長期間の補償を提供するための窓口です。おかげさまで2024年6月には新たに2372人会員が加わり、会員総数28214人となりました。福祉会事務局では、現在6名体制で給付金申請のご相談など、一日約100件の電話対応をさせて頂いています。会員の皆さまへのお役に立ちに誇りや使命感を感じ取り組んでいます。

暑さや疲れに注意しなくてはならない時期、福祉会員の皆さまにおかれましてはくれぐれもご自愛下さい。



「福祉会特別会計」の2023年度決算および2024年度予算が、電機連合福祉共済センター理事会(6月11日)および評議員会(6月21日)で承認され、7月5日に開催された電機連合第72回定期大会で確認されましたので、お知らせします。

2023年度「福祉会特別会計」の決算報告

1. 収入の部

(1) 会費収入

会費収入は予算額を約28万円上回り、対前年比100.9%の実績となりました。

(2) 利息配当収入

普通預金の利息収入です。

2. 支出の部

(1) 人件費

現在事務局は6名体制で、人件費の一部を福祉会にてご負担いただいております。

(2) 交通費

期中での支出はありませんでした。

(3) 事務運営費

福祉会事務局で使用している事務機器費用として、支出しました。

(4) 通信費

福祉会事務局専用フリーダイヤル、料金後納郵便料金、福祉会会報「福祉会だより」の発送費用として、支出しました。

(5) 印刷費

主に福祉会会報「福祉会だより」の印刷費用として支出しました。

(6) 雑費

期中での支出はありませんでした。

(7) 予備費

期中での支出はありませんでした。

(8) 当期剰余金

収入より支出を差し引いた金額で、全額翌年度に繰り越します。

2024年度「福祉会特別会計」予算の概要

1. 収入の部

(1) 会費収入

福祉会会員の会費として一人月額100円、年間1,200円×28,214人を目安に3,300万円を計上しました。

(2) 前期剰余金繰入額

前年度からの繰越金564万円を計上しました。
以上により、収入合計は3,864万円となります。(前年度予算比85.8%)

2. 支出の部

(1) 人件費

福祉会事務局人件費として、人件費分担を見直した結果、前年度より280万円減額の1,920万円を計上しました。

(2) 交通費

福祉会の事務管理等に関する外勤・出張等費用として、前年度より30万円減額の20万円を計上しました。

(3) 事務運営費

福祉会事務局で使用している事務機器費用の按分を見直し、前年度より238万円減額の66万円を計上しました。

(4) 通信費

会員数増加をふまえ、「福祉会だより」発送費、通話料、料金後納郵便、その他通信費関係の費用を、前年度より210万円増額の1,360万円を計上しました。

(5) 印刷費

会員数増加をふまえ、「福祉会だより」、その他各種資料印刷費用として、前年度より20万円増額の320万円を計上しました。

(6) 雑費

前年度と同額の10万円を計上しました。

(7) 予備費

前年度より30万円減額の50万円を計上しました。
以上により、支出合計は、3,746万円となります。(前年度予算比91.5%)
結果、当期剰余金については、収支残の118万円となります。

福祉会特別会計の実績と予算

<決算期間>

自 2023年 6月 1日
至 2024年 5月31日

<予算期間>

自 2024年 6月 1日
至 2025年 5月31日

(単位：円)

[収入の部]

科目	決算			予算	
	2023年度予算額	2023年度実績額	執行率	2024年度予算額	前年予算比
前期剰余金繰入額	14,044,063	14,044,063	100.0%	5,645,016	40.2%
会費収入	31,000,000	31,283,300	100.9%	33,000,000	106.5%
利息配当収入	0	112	-	0	-
収入合計	45,044,063	45,327,475	100.6%	38,645,016	85.8%

[支出の部]

科目	2023年度予算額	2023年度実績額	執行率	2024年度予算額	前年予算比
人件費	22,000,000	25,316,913	115.1%	19,200,000	87.3%
交通費	500,000	0	0.0%	200,000	40.0%
事務運営費	3,040,000	1,701,033	56.0%	660,000	21.7%
通信費	11,500,000	9,807,274	85.3%	13,600,000	118.3%
印刷費	3,000,000	2,857,239	95.2%	3,200,000	106.7%
雑費	100,000	0	0.0%	100,000	100.0%
予備費	800,000	0	0.0%	500,000	62.5%
支出合計	40,940,000	39,682,459	96.9%	37,460,000	91.5%
当期剰余金(収支残)	4,104,063	5,645,016	137.5%	1,185,016	28.9%
総合計	45,044,063	45,327,475	100.6%	38,645,016	85.8%

「けんこう共済」の掛金改定と具体例のご案内について

同封の書面については「掛金改定のご案内」と「1.けんこう共済の掛金改定」表のみご確認ください。
 福祉会では「けんこう共済アシスト」の取り扱いはございません（ご案内および加入不可）。

＜掛金改定の内容について＞

このたびの「けんこう共済」掛金改定では全世代で基本契約本人の掛金引き上げを行います。
 福祉会会員の皆さまには基本契約本人分として月額100円～300円の掛金負担増をお願いしますが、同封の「掛金改定のご案内」にて改定の背景をご確認いただき、何とぞご了承いただけますようお願い申し上げます。掛金の見直しにおける具体例をご案内いたします。大切な内容ですので必ずご確認ください。

【具体例】 <改定前掛金表（月額）>

	基本契約本人						
	Aタイプ		Bタイプ		Cタイプ		Yタイプ
	AI	AII	BI	BII	CI	CII	
15～29歳	福祉会では加入該当はありません。						
30～44歳							
45～54歳							
55～64歳							
65～69歳							
70～74歳	5,600円	6,200円	3,500円	4,100円	4,100円	4,100円	
75～79歳	3,900円	3,500円	3,900円	4,500円	4,500円	4,500円	
80～84歳	5,100円	5,100円	5,100円	5,700円	5,700円	5,700円	

<改定後掛金表（月額）>

	基本契約本人						
	Aタイプ		Bタイプ		Cタイプ		Yタイプ
	AI	AII	BI	BII	CI	CII	
15～29歳	福祉会では加入該当はありません。						
30～44歳							
45～54歳							
55～64歳							
65～69歳							
70～74歳	5,900円 (+300円)	6,500円 (+300円)	3,700円 (+200円)	4,300円 (+200円)	4,300円 (+200円)	4,300円 (+200円)	
75～79歳	4,000円 (+100円)	4,000円 (+100円)	4,000円 (+100円)	4,600円 (+100円)	4,600円 (+100円)	4,600円 (+100円)	
80～84歳	5,300円 (+200円)	5,300円 (+200円)	5,300円 (+200円)	5,900円 (+200円)	5,900円 (+200円)	5,900円 (+200円)	

【具体例の解説】

- ①：Bタイプは、2025年6月1日(5月引落日)より掛金が一律300円の引き上げになります。Cタイプ加入者は、一律200円の引き上げになります。
- ②：70タイプは、2025年6月1日(5月引落日)より掛金が一律200円の引き上げになります。
- ③：75タイプは、2025年6月1日(5月引落日)より掛金が一律100円の引き上げになります。
- ④：80タイプは、2025年6月1日(5月引落日)より掛金が一律200円の引き上げになります。
 なお、「けんこう共済」の掛金は、被共済者毎に毎年6月1日の満年齢によって決定しています。
 年度途中に上表の年齢区分が上がるときは、その後を迎える6月1日(5月引落日)から新年齢区分による加入タイプと掛金が適用されます。
 2025年6月1日現在で、満75歳、80歳を迎える方は、年齢区分、加入タイプも変更となり、上記金額以上の増額があります。
 上表とは別に家族契約、がん特約、介護特約に加入している方は掛金が異なります。
 変更や脱退等のスケジュールにつきましては、2025年1月発行の「新番号」のご案内いたします。

2024年9月より診断書の取付け基準を緩和します

これまで、けんこう共済は給付金額が10万円以上になる場合等は診断書をご提出いただく必要がありましたが、給付金等の請求手続きの負担軽減および加入者の利便性向上のため、診断書の取付け基準を緩和します。

〈診断書の取付け基準〉

給付金種類	現行	改定後
入院 (がん以外)	給付金額10万円以上	・入院日数31日以上※1 ・入院日数34日以上※2
手術	給付金額10万円以上	手術日が確認できる場合 省略可
通院 (ケガのみ)	給付金額10万円以上 (通院回数50日以上)	省略可

※1 Bタイプ、Cタイプ、または69歳以下の家族契約の場合 ※2 70タイプ、75タイプ、80タイプ、または70歳以上の配偶者の場合
以下の給付金に伴う請求の場合は、診断書のご提出をお願いする場合があります。

- ・1回の入院で2回以上の手術を異なる日に実施している場合
- ・がんに関する請求(がん入院、がん手術給付金、がん診断給付金等)
- ・妊娠・分娩、精神障害等による請求
- ・放射線治療による手術給付金の請求
- ・先進医療費用給付金(先進医療サポート給付金含む)の請求
- ・ドナー給付金の請求(ドナー登録・提供手続の証明書が提出できる場合は省略可)
- ・その他福祉共済センターが必要と判断した場合 等

具体例

給付金種類	請求内容	現行の基準	改定後
入院 (がん以外)	Bタイプ 10日入院	診断書が必要	省略可
手術	10万円		手術日が確認できる場合 省略可
通院 (ケガのみ)	通院日数 50日以上		省略可



診断書の取付け基準の緩和に伴い、福祉共済センターホームページ(福祉会会員向けサイト)からの請求書ダウンロードが、より分かりやすく使いやすくなります！(2024年9月～)
次ページにてご覧ください！